**SPring-8プレス発表事前連絡票**

R1.7.24 ver

記入日　　　年　　月　　日

|  |
| --- |
| **記入者**（青字は必須項目） |
| 　所属：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　e-mail：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 TEL：　　　　　　　　 　 FAX： |
| **発表タイトル****（案）** |  |
| **発表概要** | 箇条書き可：**ご提出時点で、把握できている情報だけで結構です。** |
| **PRポイントチェック** | 　■今回の成果を得るためには、　　SPring-8の（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）が必須だった　　□世界で初めて（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　□（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）の世界記録を更新した　□従来（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）と考えられていたものを覆した　□今回の成果から（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）の発展、応用が期待される　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **インパクト自己評価** | 　□一般にも理解されやすい　　　　□重要な成果だが一般受けはやや難しい　　　□産業利用につながる　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **発表論文** | 　□あり→下記に記入　　　　　　　□なし |
| 　タイトル　：　執筆者　　：　掲載雑誌　：　掲載予定　：（オンライン）　　年　月　日　時　分　／（印刷）　　年　月　日　時　分　状態　　　：□Acceptされた　　　　□校正中　　　　□掲載日が決定した　　　　　　　※早急にオンライン掲載日、報道解禁日（embargo）をeditorに問い合わせて下さい。 |
| **利用したビームライン** | 　 |
| **JASRI関係者** | 　氏名（部門）を記入： |
| **関係機関共同研究者** | 　機関名（共同研究者名）を記入： |
| □上記およびJASRIと共同発表を希望　　□JASRIとのみ共同発表を希望　　□単独発表を希望□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **研究課題における支援** | 本成果は、競争的資金（JST,NEDO,AMED　etc.）より支援を受けていますか？□はい　　□いいえ→“はい”の場合は、プログラム名称等を記載ください（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **発表** | ・発表予定日時：　年　月　日　時　分　　・解禁日時：　年　月　日　時　分・記者会見室でのレク：□有　□無　（レク有の場合、発表を予定される都合の良い日時を教えて下さい） |
| 最終更新：　　／　　（普及情報課記入欄） |
| 提出・問い合わせ先（公財）高輝度光科学研究センター利用推進部 普及情報課　TEL: 0791-58-2785 / e-mail: kouhou@spring8.or.jp |

**SPring-8プレス発表事前連絡票 記入例**

R1.7.24 ver

その他の注意点や、記者クラブでの会見（レク付き発表）を希望する場合は、この欄にご記入下さい。

その他の注意点や、記者クラブでの会見（レク付き発表）を希望する場合は、この欄にご記入下さい。

記入日2019年○月○日

|  |
| --- |
| **記入者** |
| 　所属：　○○大学　○○学部　○○学科　　　　　　　　　　　　氏名：　○○　○○　　　　　　　e-mail：　xxx.xxx @xxx.ac.jp　　　　　　　　　　 TEL：　0791-58-XXXX　　　FAX：　0791-58-XXXX成果を簡潔（10〜25文字程度）に表すタイトル案をご記入下さい。原稿作成過程で練り直しますのであくまで「案」で結構です。 |
| **発表タイトル****（案）** | ○○○○の新しい原理を発見 ‐ ××××開発へのブレークスルー ‐ |
| **発表概要** | 箇条書き可：　○○を××することのできる新しい物質とその原理を見いだした。この物質は・・・・・・・・・・・・　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。今回の発見により、○○○○は　新しい××××材料になり得ることがわかった。ポイントのみで結構です。何にインパクトがあるのか、どう役立つのか？等についてPRして下さい。 |
| **PRポイントチェック** | 　■（必須記入項目）今回の成果を得るためには、　　SPring-8の（極めて明るく波長領域が広いという性質を利用した共鳴X線散乱実験　）が必須だった　■世界で初めて（○○を××することのできる新しい物質とその原理を見いだした　　　　　　　　　）　□（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）の世界記録を更新した　■従来（○○○○の性質は××××な物質にのみ現れる　　　　　　　　）と考えられていたものを覆した　■今回の成果から（　新しい電子部品材料　　　　　　　　　　　　　　　　）の発展、応用が期待される　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）2項目以上（必須1項目+その他1項目以上）ご記入下さい。 |
| **インパクト自己評価** | 　□一般にも理解されやすい　　　　□重要な成果だが一般受けはやや難しい　　　■産業利用につながる　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **発表論文** | 　■あり→下記に記入　　　　　　　□なし |
| 　タイトル　：XXXX from xxxx xxx in the xxxxxxxxx system XXXX（論文タイトルをそのまま記入）　執筆者　　：0. 000,　x. xxxxx,　\*.\*\*\*\*　掲載雑誌　：Journal of XXXXXXXX　掲載予定　：（オンライン）20○○年○月○日○○時○○分　／（印刷）　年　月　日　時　分　状態　　　：■Acceptされた　　　　□校正中　　　　□掲載日が決定した　　　　　　　※早急にオンライン掲載日、報道解禁日（embargo）をeditorに問い合わせて下さい。未定の部分は空欄のままでも結構です。 |
| **利用したビームライン** | 　BL××B1ビームライン担当者、共同研究者など、今回の成果に関わったJASRIスタッフをご記入下さい。共用・理研・専用の区別にかかわらず全てをご記入下さい。 |
| **JASRI関係者** | 　氏名（部門）を記入：　○○　○○（分光・イメージング推進室） |
| **関係機関共同研究者** | 　機関名（共同研究者名）を記入：　××大学（○○　○○）、××研究所（○○　○○）JASRI以外の共同研究者とその所属機関をご記入下さい。 |
| 　■上記およびJASRIと共同発表を希望　　□JASRIとのみ共同発表を希望　　□単独発表を希望　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **研究課題における支援** | 本成果は、競争的資金（JST,NEDO,AMED　etc.）より支援を受けていますか？競争的資金の種類によって、支援機関、共同発表先等と調整をさせて頂くことがあります。　■はい　　　□いいえ→“はい”の場合は、プログラム名称等を記載ください（○○○○研究プログラム　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **発表** | 　発表予定日時：　年　月　日　時　分　　・解禁日時：　年　月　日　時　分記者会見室でのレク：□有　□無　（レク有の場合、発表を予定される都合の良い時を教えて下さい）発表形式、その他希望がありましたらご記入下さい。 |
| 最終更新：　　／　　（普及情報課記入欄） |
| 提出・問い合わせ先（公財）高輝度光科学研究センター利用推進部 普及情報課　TEL: 0791-58-2785 / e-mail: kouhou@spring8.or.jp |